

⚠警告 必ず大人が行ってください。周囲にお子さまがいないことを確認してください。

対象シリーズ	NL205 デラックス、NL175、フローフォールダブル
症状	高さの調整のプッシュピンが入り込んでしまった場合
ご用意 いただくもの	・六角レンチ (2.5 mm) ・ドライバー ・スパナやペンチなどの工具



修理 および 交換手順

- 

チューブクランプをゆるめます。レバーを開き、画像のように端の部分をつまみ反時計回りに回してゆるめます。
※作業しづらい場合クランプごと外しても構いません。
- 

クランプレバーの裏側に、小さなネジ穴が見えます。2.5mm レンチを差し込み、中の小さなネジを取り外します。
※小さなネジなので紛失にご注意ください。
- 

ハンドルを最後まで上げた後、図のように45度にひねるようになってから、上へ引き抜きます。
※ハンドルブレーキのコードはつながったままです。
- 

ハンドルを引き抜いた状態です。2つの黒い筒状の部品を上へスライドさせると、下部に丸い穴が開いています。
- 

穴からプッシュピンの位置を確認します。※内部のプッシュピン↓
- 

ドライバーやペンチ、細い工具などで、プッシュピンが穴から出るように調整します。
※見える範囲にプッシュピンがない、この状態で修正ができない、もしくは新しいプッシュピンに取り換える場合は、別紙「プッシュピン修正方法②」をご参照ください。
- 

プッシュピンが正しく出た状態です。黒い筒状の部品を元の位置にスライドさせ戻し、逆の手順で組み立ていきます。
- 

ハンドル側に黒い突起、チューブ側にはL字の溝があるので、差し込んだ後に45度ひねって固定し、ハンドルが抜けないことを確認してください。
※②で外したネジの止め忘れにご注意ください。

※画像は NL205 を使用しています。シリーズにより若干仕様は異なりますが、行っていただくことは同じです。

⚠注意

本製品は、お客様の声をもとに常に改良を行っております。
色・デザインは予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

各種お問い合わせは、下記へご連絡ください。

お客さま相談室 0120-880-188

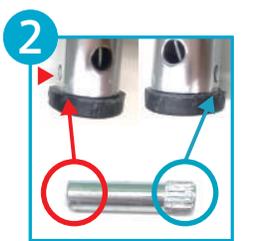
⚠️ 警告 必ず大人が行ってください。周囲にお子さまがいないことを確認してください。

対象シリーズ	NL205 デラックス、NL175、フローフォールダブル
症状	高さの調整のプッシュピンが入り込んでしまった場合
ご用意 いただくもの	・六角レンチ (2.5 mm) ・ドライバー ・スパナやペンチなどの工具



修理 および 交換手順

- 

プッシュピン修正方法①のSTEP6まで進んだ状態です。
下部の黒いキャップを外すため、ドライバーとハンマーを用意します。
- 

黒いキャップを固定するため、中に写真のような金属のビスが入っています。赤い矢印の方向から、ビスを押し出します。
- 

ドライバーをビスの先端に合わせ、ハンマーでたたきビスを押し出します。
※ケガに十分にご注意ください。少しずつ力を加えてください。
- 

ビスが出てきたら抜き取ります。
※部品の紛失にご注意ください。
- 

黒いキャップも外します。
※新しいプッシュピンを入れる場合は、下の画像の向きで入れてください。
- 

プッシュピンを正しい位置に戻してください。穴からピンの先端がしっかりと出るよう、細い工具などを用いて直してください。
- 

プッシュピンが出たことを確認し、黒いキャップをはめ、ビスを差し込みます。ハンマーを用いてビスを固定してください。
※ここでは、先端がギザギザしている方からたたいてください。
- 

プッシュピンが正しく出て、キャップをはめた状態です。プッシュピン修正方法①のSTEP 1～4を逆の手順で戻してください。

※画像は NL205 を使用しています。シリーズにより若干仕様は異なりますが、行っていただくことは同じです。

⚠️ 注意

本製品は、お客様の声をもとに常に改良を行っております。
色・デザインは予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

各種お問い合わせは、下記へご連絡ください。

お客さま相談室 0120-880-188